



# うばやま

No.2

令和7年4月18日  
校長 蜂須賀 久幸

<https://kashiwai-school.ed.jp/ichikawa-sho>

## 校内教育支援センターを開室します

新学期、学級に慣れて楽しく活動する子がいる一方で、学校に馴染めない子やクラスでの自分の立ち位置を模索する子、親しかった友達と離れてしまった子など、不安な気持ちが膨らんでしまうことも考えられます。そうした子供たちの声に耳を傾け、そっと背中を押してあげられる場所は、教室以外にもあるだけで安心できるかもしれません。

そこで、市川市では今年度から小学校・義務教育学校(前期課程)の全校に「校内教育支援センター」を開室しました。登校したけれどなかなか自分から学級に入れなかったり、教室とは別の場所で少し気持ちを落ち着かせたかったりする時などに、安心できる居場所として利用することができるようにします。

困り感にも寄り添いながら、気持ちがチクチク・モヤモヤしてしまったときの個別学習の場として提供することがあるかもしれません。また、不登校を未然に防止したり登校復帰を応援したりすることにも注力していきます。いずれの場合も、担任の了解のもと本人とともに時間を決めて来室するなど、ルールを明確にして運営していく必要があります。

開室時間帯には、みらいサポーターとして、4名のスタッフ（宮森直子・坂本優子・成田英子・安東千東）が交代で常時在室します。

スタートからしばらくは、様子を見ながら手探りの運営となります。今回、支援ルームの名称を募集します。素敵な名前を5/2までに校長室前の赤い仮設BOXにお寄せください。

なお、校内教育支援センターについての問い合わせや利用等については、教頭（青木）までご連絡いただければ対応いたします。



■ 開 室 日：令和7年4月21日（月）～令和8年3月24日（火）

■ 開室時間：基本毎日 8:20～15:10  
(8:45)

■ 場 所：3階（仮称）支援ルーム（旧 英語ルーム）

複数体制で運営しますが、担当者の人数により、開室開始時刻が変わる場合があります。ご理解ください。



※これまでのゆとろぎ教室「ゆとろん」は、開室日・開室時間を縮小して継続する予定です。

一般的に言われる「特別支援教育」と「特別に支援を要する児童への対応」とは違う、と特別支援教育スーパーバイザーは語っています。ですから、なぜ支援ルームに居るのかということを、教職員も保護者も理解する必要があるそうです。放っておけば「不登校」にもなり得る子供たちであるという認識を共有しながら対応を学校全体で考えていきます。

まずは、教室に入れない子の「居られない理由」を想像することが大事です。もしかすると、「勉強がわからない」「友人関係で悩んでいる」「先生とどうも合わない」「理由が自分でもよくわからない」などありそうです。

そうした子供たちにとって、支援ルームが信頼できる大人との出会いの場になることを願います。勉強ならどこであっても一人でもできます。でも、人とかわかることは一人では無理。勉強したればできる環境にしますし、時には用務員や学校司書の手伝いなども考えられます。まずは、自分のペースで行いながら、「自分が何に困っているのか」に気づかせ、言語化できるようにすることを支援する部屋にしたいと考えます。

次の作品は、軽井沢高原教会(Vol.21)の  
キャッチコピーです。

新年度だからこそ噛みしめることがで  
きそうです。

『どんな夢も、はじめはまっさらです』

大きな成功も、小さな発見も、

誰かが行動するまでは

この世界になかったもの。

すべての夢は、叶うかどうかより、

一歩ふみ出す勇気が何より大切です。

いつかやろうと眠らせていたことや、

憧れで終わらせていた思いを

今こそ、形にしてみませんか。

ひとつ、深呼吸。

小さくても、目標をしつかりもって、大  
人も子供も新たな気持ちで頑張ろうとい  
う気持ちにさせてくれる4月です。  
まず、はじめの一步を前に！

## スクールカウンセラーによる相談活動について

今年度のスクールカウンセラーは <稲垣<sup>わか</sup>和奏先生> です。



児童や保護者からの相談に対応します。年間17回の来校予定ですので、日程を  
ご確認いただき、以下に示す要領でお申し込みください。ご理解の程、よろしくお願いします。

(1) 来校日 火曜日 ※変更となる場合があります

4月	22日	7月	8日	10月	7日, 21日	1月	13日
5月	13日, 27日	8月	なし	11月	4日, 18日	2月	10日, 24日
6月	10日, 24日	9月	2日, 16日	12月	2日	3月	10日

(2) 相談時間 10:00～15:50の中の1コマ(45分)

(3) 相談場所 地域ルーム ※日によって変更することもあります

- (4) 手順
- ①教頭を窓口として、保護者等が相談の意思を伝える。
  - ②予約の空き状況を確認したうえで候補日を知らせ、予約日を決定する。
  - ③来校時は職員玄関から入り、事務室で来校者受付を済ませたのち地域ルームへ行く。(上履きをご持参ください)

■ 児童は様々な困り感を抱えながら学習・生活をしています。私たち教職員がスクラムを組んで、そうした一人一人に寄り添い、向き合って解決や克服に向けた支援をしていきます。日々の観察や相談のほか、年間3回の生活アンケートを丁寧に見取ります。

「ゆとろん」の前に設置されていた心の相談箱は、校長室前に移設しました。いじめやトラブルなど困ったことだけでなく、うれしかったことなども投函してくれば、教職員で共有して迅速に対応します。なお、支援ルームを含めて相談窓口は校内外を問わずたくさんありますから安心して…。

■ 柏井小「非常変災時の学校対応ガイドライン」をHPに掲載しました。5月2日(金)には引渡訓練がありますが、災害はいつどのタイミングで起きるかわかりません。万が一のために、幼保園・小中学校に子供が分かれて在籍する場合の引き取り順なども家族の話題にしてください。

■ 学校HPでは、毎日の給食を写真とともに献立紹介をしています。また、児童の活動や学校の様々な変化などを「Topics」としてタイムリーに紹介しています。また校長のつぶやきを「Bee's Cafe」で毎日掲載して、学校をより身近に感じられるように努めています。ぜひ一度覗いてみてください。

■ 学校で許可した場合を除き、登下校の送迎のための車両の校地内乗り入れを禁じています。これまで許可を得た方も**年度更新となります**ので、お手数ですが改めて申請をしてください。